

9 かけ算のひっ算

(1) 何十、何百のかけ算

基本のたしかめ

何十、何百のかけ算のしかたを考えよう。

1 20円の切手を3まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 になります。

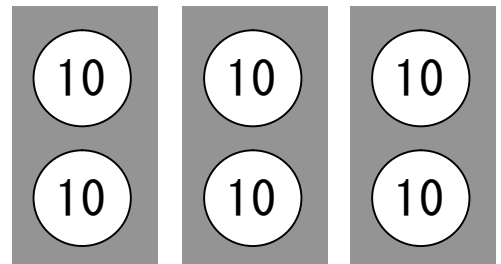
② 計算のしかたを考えましょう。

20.....10がこ

20×3.....10が×3でこ

$$20 \times 3 = 60$$

答え 60円



ステップ1

2 40円の切手を2まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 になります。

② 計算をしましょう。

10が×でこ

40×=

答え 円

ステップ2

3 80円の切手を3まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 になります。

② 計算をしましょう。

10が×でこ

×=

答え 円

4 次の計算をしましょう。

① 30×2

③ 20×4

② 30×4

④ 90×5

基本のたしかめ

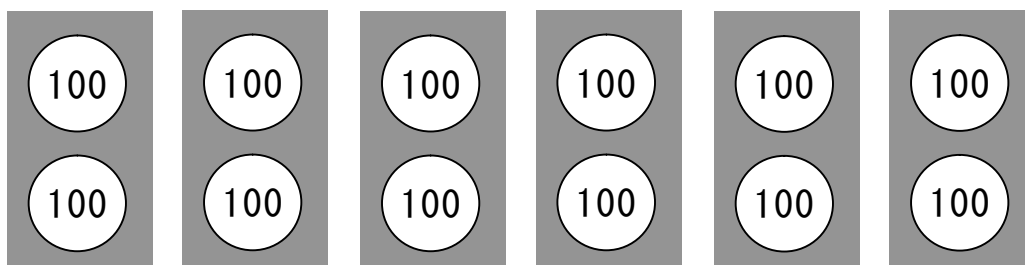
5 200円の切手を6まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、になります。

② 計算のしかたを考えましょう。

200……100がこ

$200 \times 6 \cdots 100$ が $\times 6$ でこ



$$200 \times 6 = 1200$$

答え 1200円

ステップ1

5 400円の切手を4まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、になります。

② 計算のしかたを考えましょう。

400……100がこ

400×4…100が×4でこ

$$400 \times 4 =$$

答え 円

ステップ2

6 400円の切手を7まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、になります。

② 計算をしましょう。

100が×でこ

$$\text{} \times \text{} = \text{}$$

答え 円

7 次の計算をしましょう。

① 200×2

② 400×2

③ 700×6

④ 900×8

(2)(2けた) × (1けた) のひっ算

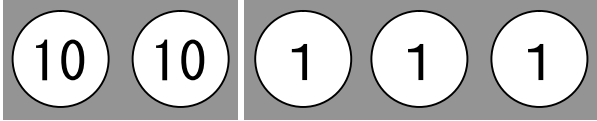
基本のたしかめ

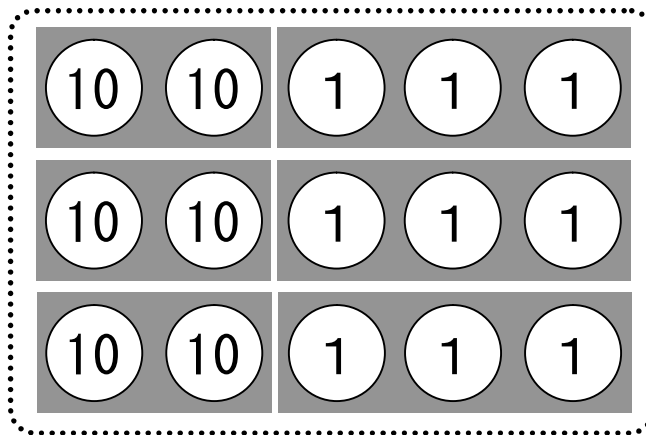
(2けた) × (1けた) のひっ算のしかたを考えよう。

8 1本23円のクリップを3こ買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 × 3 です。

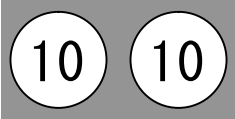
② 計算のしかたを考えましょう。

× 3 は、 の3つ分だから、



左の  の中がいくつになるかを考えればよい。

◎かけられる数を位ごとにわけて計算しよう。

 については、 が3つ分だから、

$$20 \times 3 = \boxed{}$$

 については、 が3つ分だから、

$$3 \times 3 = \boxed{}$$

これらを合わせると、

$$\boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

答え 円

③ 式で考えよう。

23×3 の答えは、 $3 \times$ と $20 \times$ の答えを合わせた数だから、

$$\begin{array}{lcl}
 23 \times 3 & \begin{array}{l} \rightarrow \\ \rightarrow \end{array} & \begin{array}{l} 3 \times \text{} = \text{} \\ 20 \times \text{} = \text{} \end{array} \rightarrow \text{}
 \end{array}$$

答え 円

④ ひっ算で考えよう。

23×3 の計算は、3 のだんの九九を使って、ひっ算で次のようにします。

	2	3
$\times$		3
3×3	$\rightarrow$	9
20×3	$\rightarrow$	60
		69

	2	3
$\times$		3

$\rightarrow$

	2	3
$\times$		3

$\rightarrow$

	2	3
$\times$		3

位をたてに
そろえてかく。

「三三が9」
の9を一の位
にかく。

「三二が6」の
6を十の位にかく。

ステップ1

9 1本32円のクリップを**2こ**買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 $\times 2$ です。

② 計算のしかたを考えよう。

10 については、**10 10 10** が**2つ分**だから、

$$\text{} \times \text{} = \text{}$$

1 については、**1 1** が**2つ分**だから、

$$\text{} \times \text{} = \text{}$$

これらを合わせると、

$$\boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

答え 円

③ 式で考えよう。

32×2 の答えは、 $2 \times \boxed{}$ と $30 \times \boxed{}$ の答えを合わせた数だから、

$$32 \times 2 \rightarrow \begin{array}{l} \boxed{} \times \boxed{} = \boxed{} \\ \boxed{} \times \boxed{} = \boxed{} \end{array} \rightarrow \boxed{}$$

答え 円

④ ひっ算で考えよう。

32×2 の計算を、2のだんの九九を使って、ひっ算でしよう。

$$\begin{array}{r} \boxed{} \boxed{} \\ \times \boxed{} \\ \hline \boxed{} \boxed{} \end{array}$$

- ① 「二二が4」の4を にかく。
 ② 「二三が6」の6を にかく。

答え 円

ステップ2

10 次の□にあてはまる数を答えましょう。

① 21×4 の答えは、 $\boxed{} \times 4$ と $20 \times \boxed{}$ の答えを合わせた数です。

② 34×2 の答えは、 $4 \times \boxed{}$ と $\boxed{} \times \boxed{}$ の答えを合わせた数です。

11 次の計算をひっ算でしましょう。

① 22×3

② 43×2

③ 13×2

④ 12×4

⑤ 24×2

⑥ 31×3

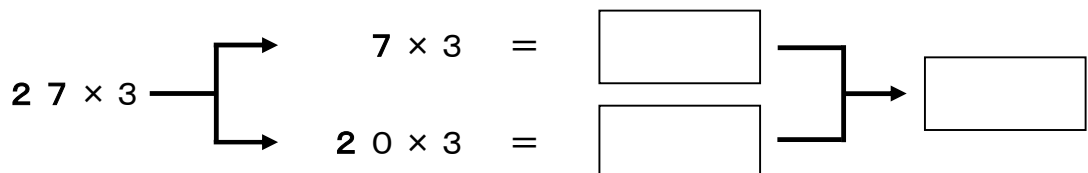
基本のたしかめ

12 1こ27円のクリップを3こ買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、です。

② 計算のしかたを考えましょう。

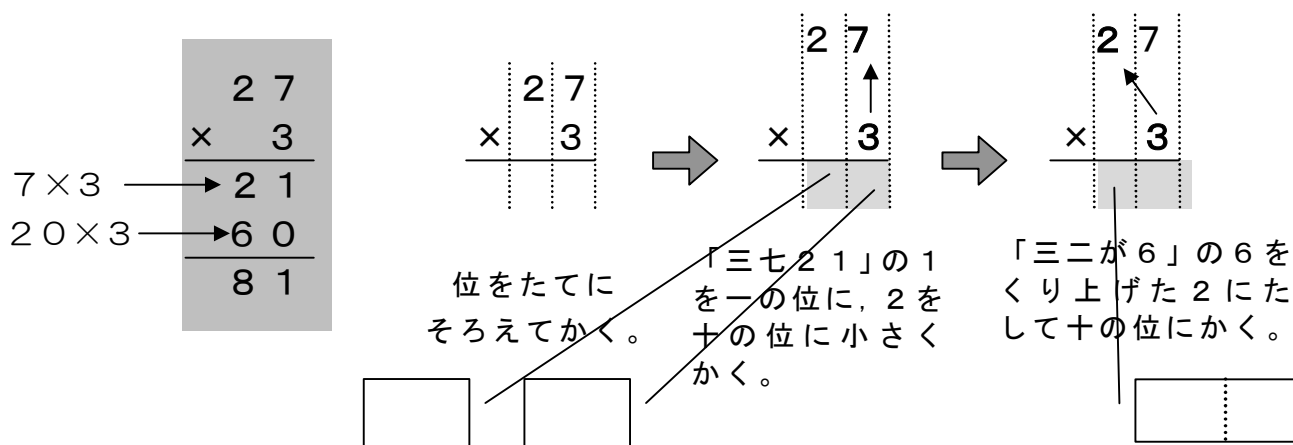
27×3 の答えは、 7×3 と 20×3 の答えを合わせた数だから、



答え 円

③ ひっ算で考えよう。

27×3 の計算は、3 のだんの九九を使って、ひっ算で次のようにします。

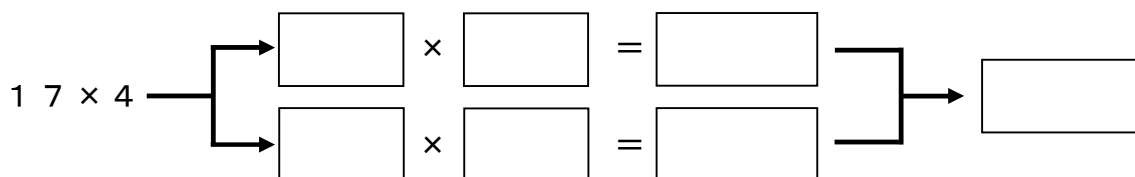


ステップ1

13 17×4 の計算をひっ算でしましょう。

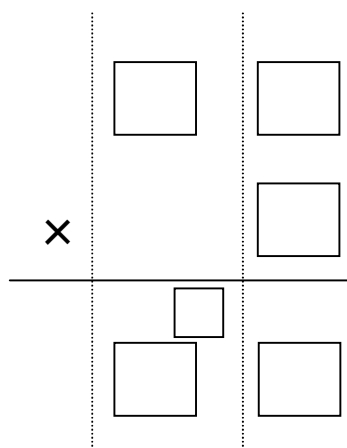
① 式で考えよう。

17×4 の答えは、 $7 \times \square$ と $10 \times \square$ の答えを合わせた数だから、



② ひっ算で考えよう。

17×4 の計算を、4 のだんの九九を使って、ひっ算でしよう。



① 「四七二八」の8を $\square$ に

2を $\square$ に小さくかく。

② 「四一が4」の4をくり上げ

た $\square$ にたして、 $\square$ に

かく。

14 次の計算をひっ算でしましょう。

① 23×4

② 29×3

③ 15×6

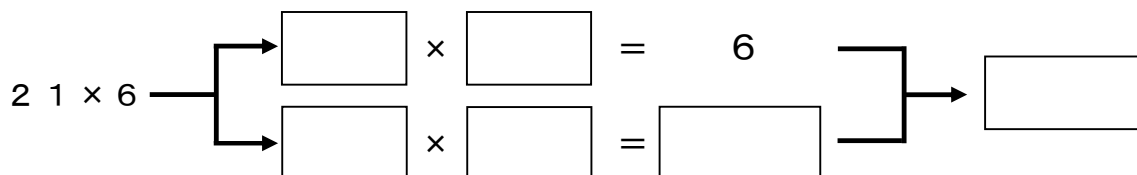
④ 12×7

ステップ2

15 21×6 の計算をひっ算でしましょう。

① 式で考えよう。

21×6 の答えは、 $1 \times \square$ と $20 \times \square$ の答えを合わせた数だから、



② ひっ算で考えよう。

21×6 の計算を、6のだんの九九を使って、ひっ算でしよう。

×		

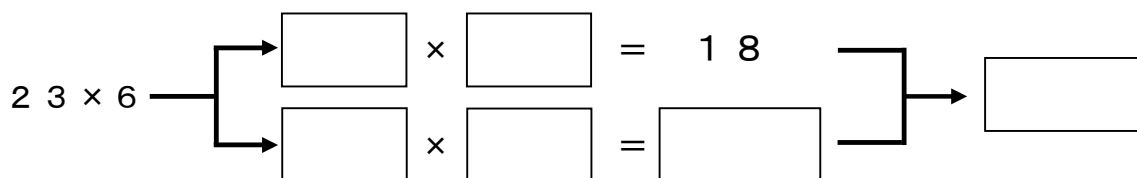
① 「六一が6」の6を にかく。

② 「六二12」の2を に、
 を にかく。

16 23×6 の計算をひっ算でしましょう。

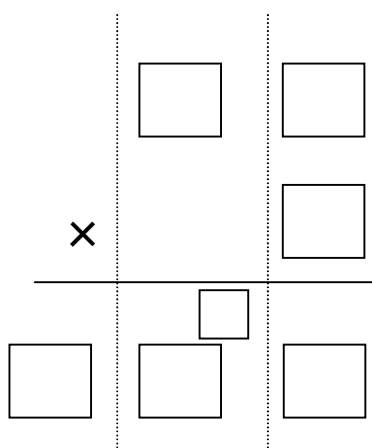
① 式で考えよう。

23×6 の答えは、 $3 \times \square$ と $20 \times \square$ の答えを合わせた数だから、



③ ひっ算で考えよう。

23×6 の計算を、6 のだんの九九を使って、ひっ算でしよう。



① 「六三 1 8」の 8 を $\square$ に

1 を $\square$ に小さくかく。

② 「六二 1 2」の 1 2 をくり上げ

た $\square$ にたして、 $\square$ 。

③ 1 3 の 3 を $\square$ に、1 を

$\square$ にかく。

17 次の計算をひっ算でしましょう。

① 73×3

② 91×4

③ 75×7

④ 69×5

(3) (3 けた) × (1 けた) のひっ算

基本のたしかめ

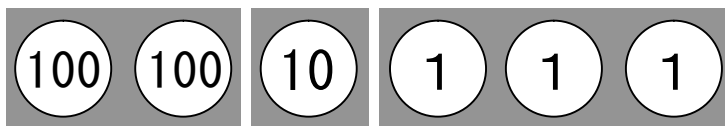
(3 けた) × (1 けた) のひっ算のしかたを考えよう。

18 1 m 2 1 3 円のリボンを 3 m 買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 × 3 です。

② 計算のしかたを考えましょう。

1 m で、 2 1 3 円のリボンだから、



これが、 3 つ分ということ。

$$\begin{array}{rcl}
 213 \times 3 & \begin{array}{l} \nearrow \\ \rightarrow \\ \searrow \end{array} & \begin{array}{l} 3 \times 3 = \boxed{} \\ 10 \times 3 = \boxed{} \\ 200 \times 3 = \boxed{} \end{array} \begin{array}{l} \nearrow \\ \rightarrow \\ \searrow \end{array} & \boxed{}
 \end{array}$$

答え 円

③ ひっ算で考えましょう。

2 1 3 × 3 の計算は 3 のだんの九九を使って、ひっ算で次のようにします。

$$\begin{array}{c}
 \begin{array}{r} 213 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \xrightarrow{\text{「三三が9」の9を一の位にかく。}} \begin{array}{r} 213 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \xrightarrow{\text{「三一が3」の3を十の位にかく。}} \begin{array}{r} 213 \\ \times 3 \\ \hline \end{array} \xrightarrow{\text{「三二が6」の6を百の位にかく。}} \begin{array}{r} 213 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}
 \end{array}$$

ステップ1

19 324×2 の計算のしかたを考えましょう。

3 2 4 × 2

× 2 =

2 0 ×

× 2 =

→

これをひっ算で計算しましょう。

The diagram shows a 3x3 grid of squares. A horizontal line and two vertical dotted lines divide the grid into four regions. A large 'X' is in the top-left region. Three arrows originate from the square in the top-right region: arrow 1 points up, arrow 2 points left, and arrow 3 points down-left.

- ① 「二四が **8**」の **8** を に
かく。
- ② 「二二が **4**」の **4** を に
かく。
- ③ 「二三が **6**」の **6** を に
かく。

ステップ2

20 次の計算をひっ算でしましょう。

① 1 2 3 × 3

② 4 2 1 × 2

③ $2\ 3\ 2 \times 3$

④ 3 1 4 × 2

基本のたしかめ

21 1こ317円のケーキを5こ買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 です。

② 計算のしかたを考えましょう。

317×5の答えは、7×5と10×5と300×5の答えを合わせた数だから、

$$\begin{array}{rcl}
 317 \times 5 & \begin{cases} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{cases} & \begin{array}{l} 7 \times 5 = \boxed{} \\ 10 \times 5 = \boxed{} \\ 300 \times 5 = \boxed{} \end{array} \begin{cases} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{cases} \rightarrow \boxed{}
 \end{array}$$

答え 円

③ ひっ算で考えましょう。

317×5の計算は5のだんの九九を使って、ひっ算で次のようにします。

$$\begin{array}{r}
 \begin{array}{|c|c|c|} \hline 3 & 1 & 7 \\ \hline \end{array} \\
 \times \quad \begin{array}{|c|} \hline 5 \\ \hline \end{array} \\
 \hline
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 \begin{array}{|c|c|c|} \hline 3 & 1 & 7 \\ \hline \end{array} \\
 \times \quad \begin{array}{|c|} \hline 5 \\ \hline \end{array} \\
 \hline
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 \begin{array}{|c|c|c|} \hline 3 & 1 & 7 \\ \hline \end{array} \\
 \times \quad \begin{array}{|c|} \hline 5 \\ \hline \end{array} \\
 \hline
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 \begin{array}{|c|c|c|} \hline 3 & 1 & 7 \\ \hline \end{array} \\
 \times \quad \begin{array}{|c|} \hline 5 \\ \hline \end{array} \\
 \hline
 \end{array}$$

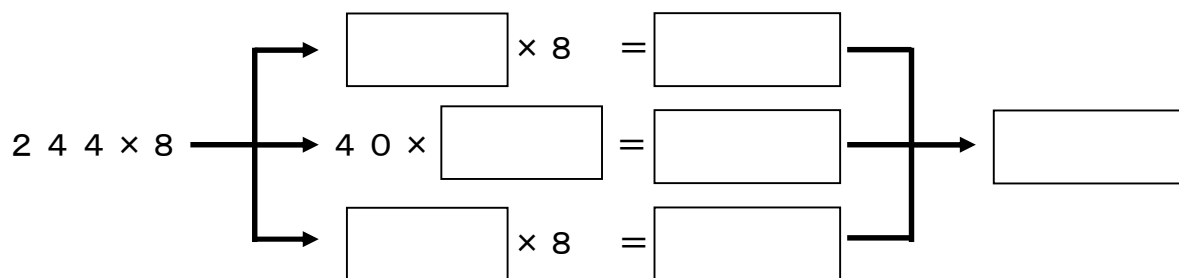
「五七三五」の5を一の位に、3を十の位に小さくかく。

「五一が五」の5をくり上げた3にたして十の位にかく。

「五三15」の5を百の位に、1を千の位にかく。

ステップ1

22 264×8 の計算のしかたを考えましょう。



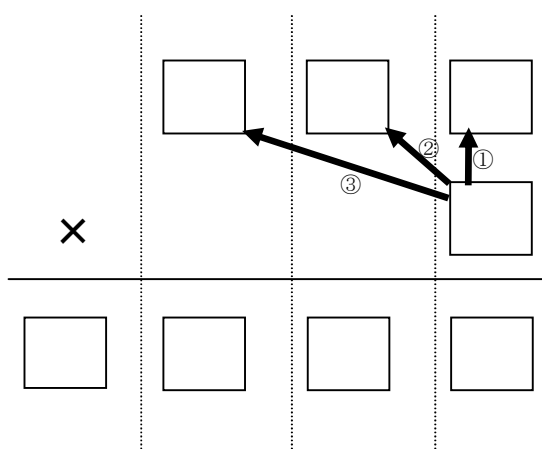
これをひっ算で計算しましょう。① 「八四 3 2」の 2 を に、

3 を に小さくかく。

② 「八四 3 2」の 2 をくり上げた にたして、 にかく。

③ 「八二 1 6」の 6 をくり上げた にたして、 にかいて、1

を にかく。



23 次の計算をひっ算でしましょう。

② 648×8

② 524×6

③ 777×8

④ 872×7

ステップ2

24 次の計算をひっ算でしましょう。

① 209×3

② 504×6

③ 770×5

④ 680×5

ステップ3

25 1ぴき325円の金魚を4ひき買いました。代金は何円でしょう。

式 : $325 \times 4 = 1300$

答え 円

26 1まい765円のステーキ肉を8まい買いました。代金は何円でしょう。

式 : $765 \times 8 = 6120$

答え 円

● かけ算のきまり

基本のたしかめ

3つの数のかけ算のきまりをみつけよう。

- 27** 1まい40円のクッキーが、1つのふくろに3まいずつ入っています。
1はこに2ふくろずつ入れて売るとき、1はこ分のねだんは何円でしょう。
かけ算を使って、もとめましょう。

◎ 問題文の意味から、つぎのようないくつかの考え方があります。

- ① 「1はこの中に、何こ入っているか」を先に計算する考え方

$$40 \times (\boxed{} \times \boxed{}) = 40 \times \boxed{} = \boxed{}$$

☆かっこのある式では、かっこの中から計算する！！

- ② 「1ふくろのねだんは何円か」を先に計算する考え方

$$(\boxed{} \times \boxed{}) \times 2 = \boxed{} \times 2 = \boxed{}$$

☆かっこのある式では、かっこの中から計算する！！

答え 円

◎ 上の2つの式は、どちらも1はこ分のねだんを表しているので、

$$40 \times (\boxed{} \times \boxed{}) = (\boxed{} \times \boxed{}) \times 2$$

のように、等号を使ってかくことができます。

3つの数のかけ算では、
あとの2つの数を先にかけても、
はじめの2つの数を先にかけても、
答えは同じになります。

たとえば、

$$2 \times (3 \times 4) = (2 \times 3) \times 4$$

ステップ1

28 次のかけ算について、あとの2つの数を先にかけて計算しましょう。

① $30 \times (4 \times 2)$

② $60 \times (2 \times 3)$

③ $25 \times (4 \times 2)$

29 次のかけ算について、はじめの2つの数を先にかけて計算しましょう。

① $(30 \times 4) \times 2$

② $(60 \times 2) \times 3$

③ $(25 \times 4) \times 2$

ステップ2

30 **28**と**29**の計算をくらべましょう。

31 くふうして計算しましょう。

① $12 \times 5 \times 7 =$

② $25 \times 2 \times 4 =$

③ $45 \times 2 \times 8$

④ $30 \times 4 \times 2$

⑤ $60 \times 3 \times 2$

(4) ことばの式

基本のたしかめ

『ことばの式』の表し方を考えよう。

32 1 はこ 1 6 5 円のキャンディーを 5 はこ 買うと、代金は 8 2 5 円でした。

これを式でかくと、

$$\boxed{} \times \boxed{} = \boxed{}$$

となります。このとき、

$\boxed{}$ … 1 はこ分の代金

$\boxed{}$ … 買ったはこの数

$\boxed{}$ … 全部の代金

だから、上のことばで式をつくると、

$$\boxed{} \times \boxed{} = \boxed{}$$

どんなかけ算も、「かけられる数」「かける数」「答え」のかんけいは、

$$\boxed{} \times \boxed{} = \boxed{}$$

という『ことばの式』で表すことができます。

ステップ1

33 みかんを 1 3 こずつ 5 人にくばります。

① 「1 つ分の大きさ」と「いくつ分」を表す数は何でしょう？

「1 つ分の大きさ」… $\boxed{}$

「いくつ分」… $\boxed{}$

② 式を書いて、みかんが全部で いくつになるかを もとめましょう。

$$\boxed{} \times \boxed{} = \boxed{}$$

答え

こ

ステップ2

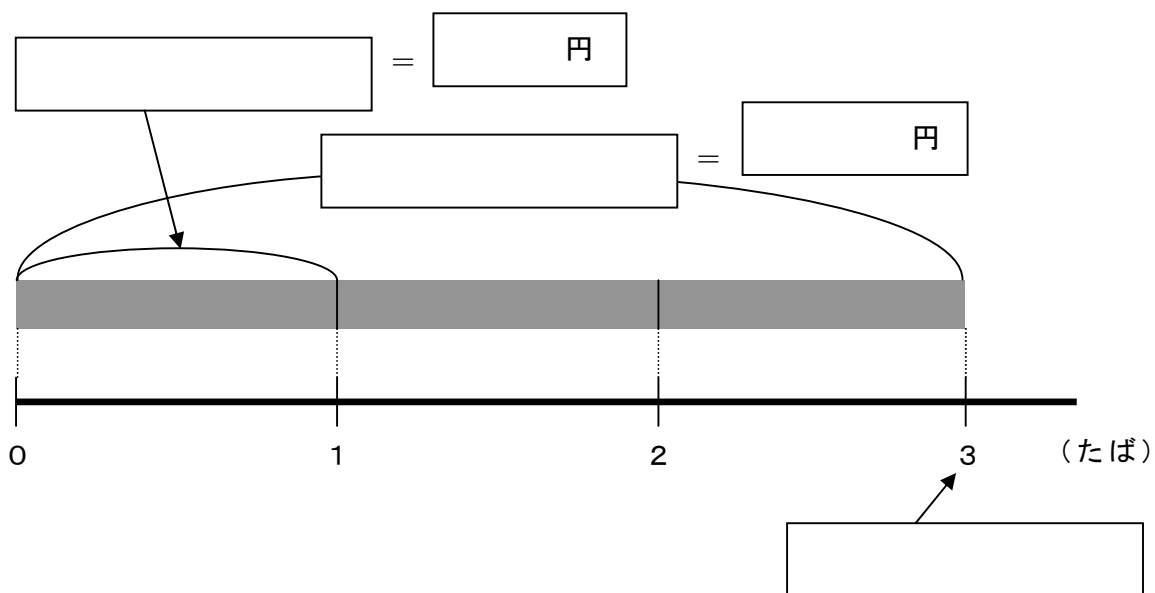
34 画用紙を 3 たば買います。1 たばのねだんは、8 6 円です。全部で何円でしょう。ことばの式や図を使って考えましょう。

① 3 や 8 6 は、下のことばの式のどれにあてはまるでしょう。

3 ...

8 6 ...

② 「1 つ分の大きさ」、「いくつ分」、「全体の大きさ」は、下の図のどこに表されているでしょう。



③ 全部で何円でしょう。

$$\boxed{} \times \boxed{} = \boxed{}$$

答え

円

答えのページ

9 かけ算のひっ算

(1) 何十、何百のかけ算

基本のたしかめ

何十、何百のかけ算のしかたを考えよう。

1 20円の切手を3まい買います。代金は何円でしょう。

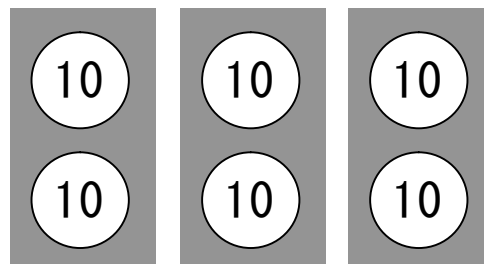
① 代金をもとめる式は、 20×3 になります。

② 計算のしかたを考えましょう。

20………10が 2 こ

20×3 …… 10が 2 $\times 3$ で 6 こ

$$20 \times 3 = 60$$



答え 60円

ステップ1

2 40円の切手を2まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 40×2 になります。

② 計算をしましょう。

10が 4 $\times$ 2 で 8 こ

$$40 \times 2 = 80$$

答え 80円

ステップ2

3 80円の切手を3まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 80×3 になります。

② 計算をしましょう。

10が 8 $\times$ 3 で 24 こ

$$80 \times 3 = 240$$

答え 240円

4 次の計算をしましょう。

$$\begin{aligned}\textcircled{5} \quad 30 \times 2 &= 3 \times 2 \times 10 \\ &= 6 \times 10 \\ &= 60\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\textcircled{7} \quad 20 \times 4 &= 2 \times 4 \times 10 \\ &= 8 \times 10 \\ &= 80\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\textcircled{6} \quad 30 \times 4 &= 3 \times 4 \times 10 \\ &= 12 \times 10 \\ &= 120\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\textcircled{8} \quad 90 \times 5 &= 9 \times 5 \times 10 \\ &= 45 \times 10 \\ &= 450\end{aligned}$$

基本のたしかめ

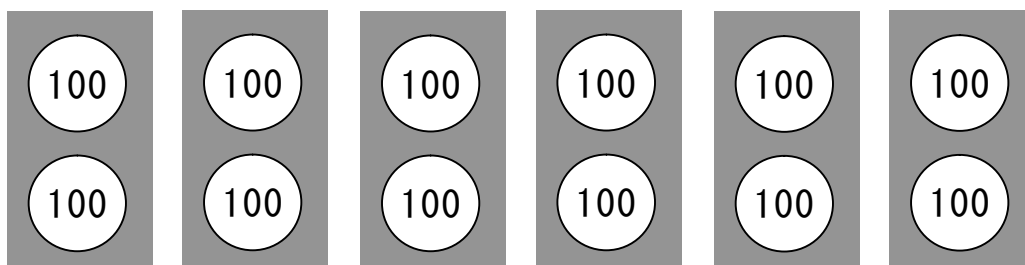
5 200円の切手を6まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 200×6 になります。

② 計算のしかたを考えましょう。

200……100が2こ

200×6…100が2×6で12こ



$$200 \times 6 = 1200$$

答え 1200円

ステップ1

5 400円の切手を4まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 400×4 になります。

② 計算のしかたを考えましょう。

400……100が 4 こ

$400 \times 4 \cdots 100$ が 4 $\times 4$ で 16 こ

$$400 \times 4 = 1600$$

答え 1600 円

ステップ2

6 400円の切手を7まい買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 400×7 になります。

② 計算をしましょう。

100が 4 $\times$ 7 で 28 こ

$$400 \times 7 = 2800$$

答え 2800 円

7 次の計算をしましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{5} \quad 200 \times 2 &= 2 \times 2 \times 100 \\ &= 4 \times 100 \\ &= 400 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{6} \quad 400 \times 2 &= 4 \times 2 \times 100 \\ &= 8 \times 100 \\ &= 800 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{5} \quad 700 \times 6 &= 7 \times 6 \times 100 \\ &= 42 \times 100 \\ &= 4200 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{6} \quad 900 \times 8 &= 9 \times 8 \times 100 \\ &= 72 \times 100 \\ &= 7200 \end{aligned}$$

(2)(2けた) × (1けた) のひっ算

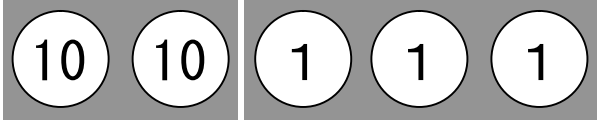
基本のたしかめ

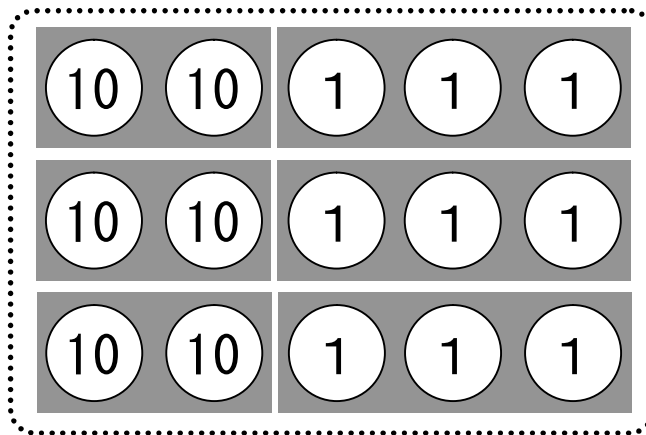
(2けた) × (1けた) のひっ算のしかたを考えよう。

8 1本23円のクリップを3こ買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 $\boxed{23} \times 3$ です。

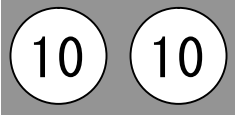
② 計算のしかたを考えましょう。

$\boxed{23} \times 3$ は、 の3つ分だから、



左の  の中がいくつになるかを考えればよい。

◎かけられる数を位ごとにわけて計算しよう。

 については、 が3つ分だから、

$$20 \times 3 = \boxed{60}$$

 については、 が3つ分だから、

$$3 \times 3 = \boxed{9}$$

これらを合わせると、

$$\boxed{60} + \boxed{9} = \boxed{69}$$

答え $\boxed{69}$ 円

⑦ 式で考えよう。

23 × 3 の答えは、3 × 3 と 20 × 3 の答えを合わせた数だから、

$$\begin{array}{lcl}
 23 \times 3 & \begin{array}{l} \rightarrow \\ \rightarrow \end{array} & \begin{array}{l} 3 \times \boxed{3} = \boxed{9} \\ 20 \times \boxed{3} = \boxed{60} \end{array} \\
 & & \begin{array}{l} \rightarrow \\ \rightarrow \end{array} \rightarrow \boxed{69}
 \end{array}$$

答え 69 円

⑧ ひっ算で考えよう。

23 × 3 の計算は、3 のだんの九九を使って、ひっ算で次のようにします。

$$\begin{array}{r}
 23 \\
 \times 3 \\
 \hline
 3 \times 3 \rightarrow 9 \\
 20 \times 3 \rightarrow 60 \\
 \hline
 69
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 23 \\
 \times 3 \\
 \hline
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 23 \\
 \times 3 \\
 \hline
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 23 \\
 \times 3 \\
 \hline
 \end{array}$$

位をたてに
そろえてかく。

「三三が9」
の9を一の位
にかく。

「三二が6」の
6を十の位にかく。

9

69

ステップ1

⑨ 1本32円のクリップを2こ買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、32 × 2 です。

② 計算のしかたを考えよう。

10 については、10 10 10 が2つ分だから、

$$\boxed{30} \times \boxed{2} = \boxed{60}$$

1 については、1 1 が2つ分だから、

$$\boxed{2} \times \boxed{2} = \boxed{4}$$

これらを合わせると、

$$\boxed{60} + \boxed{4} = \boxed{64}$$

答え 64 円

⑦ 式で考えよう。

32×2 の答えは、 $2 \times \boxed{2}$ と $30 \times \boxed{2}$ の答えを合わせた数だから、

$$32 \times 2 \rightarrow \begin{array}{l} \boxed{2} \times \boxed{2} = \boxed{4} \\ \boxed{30} \times \boxed{2} = \boxed{60} \end{array} \rightarrow \boxed{64}$$

答え 64 円

⑧ ひっ算で考えよう。

32×2 の計算を、2のだんの九九を使って、ひっ算でしよう。

$$\begin{array}{r} \boxed{3} \boxed{2} \\ \times \quad \boxed{2} \\ \hline \boxed{6} \boxed{4} \end{array}$$

- ① 「二二が4」の4を 一の位 にかく。
 ② 「二三が6」の6を 十の位 にかく。

答え 64 円

ステップ2

10 次の□にあてはまる数を答えましょう。

① 21×4 の答えは、 $\boxed{1} \times 4$ と $20 \times \boxed{4}$ の答えを合わせた数です。

② 34×2 の答えは、 $4 \times \boxed{2}$ と $30 \times \boxed{2}$ の答えを合わせた数です。

11 次の計算をひっ算でしましょう。

④ 22×3

$$\begin{array}{r} 22 \\ \times 3 \\ \hline 66 \end{array}$$

② 43×2

$$\begin{array}{r} 43 \\ \times 2 \\ \hline 86 \end{array}$$

③ 13×2

$$\begin{array}{r} 13 \\ \times 2 \\ \hline 26 \end{array}$$

④ 12×4

$$\begin{array}{r} 12 \\ \times 4 \\ \hline 48 \end{array}$$

⑨ 24×2

$$\begin{array}{r} 24 \\ \times 2 \\ \hline 48 \end{array}$$

⑩ 31×3

$$\begin{array}{r} 31 \\ \times 3 \\ \hline 93 \end{array}$$

基本のたしかめ

12 1こ27円のクリップを3こ買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 27×3 です。

⑤ 計算のしかたを考えましょう。

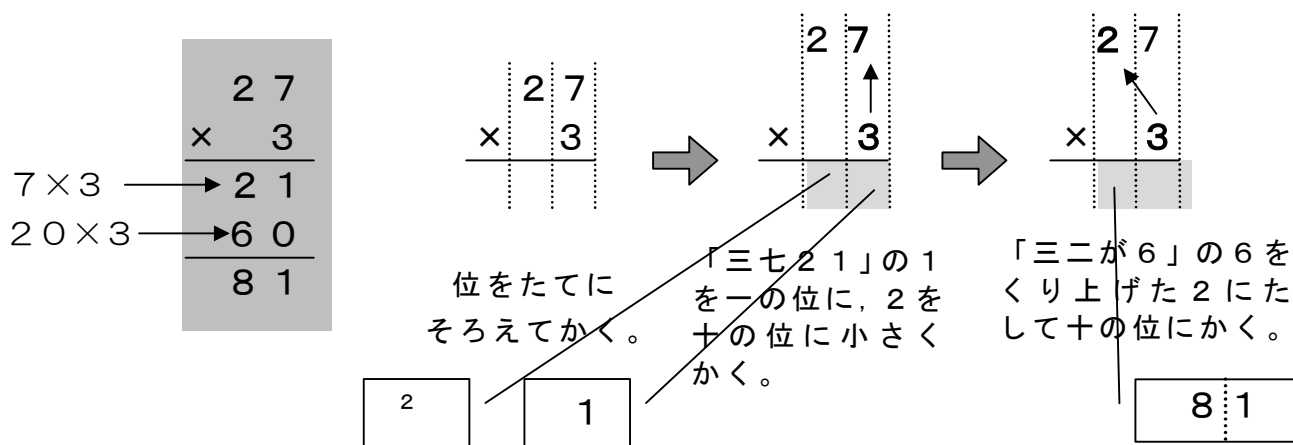
27×3 の答えは、 7×3 と 20×3 の答えを合わせた数だから、

$$\begin{array}{l} 27 \times 3 \rightarrow \begin{cases} 7 \times 3 = 21 \\ 20 \times 3 = 60 \end{cases} \rightarrow 81 \end{array}$$

答え 81 円

⑥ ひっ算で考えよう。

27×3 の計算は、3 のだんの九九を使って、ひっ算で次のようにします。

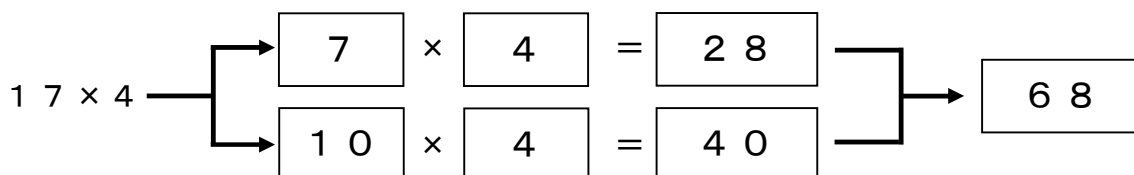


ステップ1

13 17×4 の計算をひっ算でしましょう。

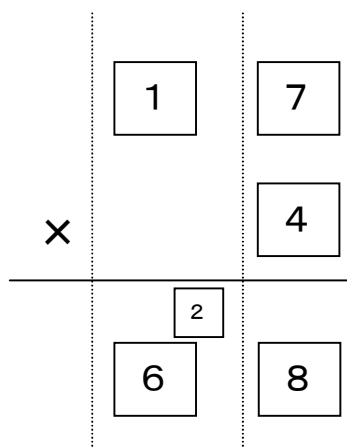
① 式で考えよう。

17×4 の答えは、 7×4 と 10×4 の答えを合わせた数だから、



⑤ ひっ算で考えよう。

17×4 の計算を、4 のだんの九九を使って、ひっ算でしよう。



① 「四七二八」の8を **一の位** に

2を **十の位** に小さくかく。

② 「四一が4」の4をくり上げ

た **2** にたして、**十の位** に

かく。

14 次の計算をひっ算でしましょう。

③ 23×4

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 4 \\ \hline 92 \end{array}$$

② 29×3

$$\begin{array}{r} 29 \\ \times 3 \\ \hline 87 \end{array}$$

③ 15×6

$$\begin{array}{r} 15 \\ \times 6 \\ \hline 90 \end{array}$$

④ 12×7

$$\begin{array}{r} 12 \\ \times 7 \\ \hline 84 \end{array}$$

ステップ2

15 21×6 の計算をひっ算でしましょう。

① 式で考えよう。

21×6 の答えは、 1×6 と 20×6 の答えを合わせた数だから、

$$21 \times 6 \rightarrow \begin{array}{l} 1 \times 6 = 6 \\ 20 \times 6 = 120 \end{array} \rightarrow 126$$

④ ひっ算で考えよう。

21×6 の計算を、6のだんの九九を使って、ひっ算でしよう。

$$\begin{array}{r} 21 \\ \times 6 \\ \hline 126 \end{array}$$

① 「六一が6」の6を一の位にかく。

② 「六二12」の2を一の位に、

1を十の位にかく。

16 23×6 の計算をひっ算でしましょう。

① 式で考えよう。

23×6 の答えは、 3×6 と 20×6 の答えを合わせた数だから、

$$23 \times 6 \rightarrow \begin{array}{l} 3 \times 6 = 18 \\ 20 \times 6 = 120 \end{array} \rightarrow 138$$

⑥ ひっ算で考えよう。

23×6 の計算を、6 のだんの九九を使って、ひっ算でしよう。

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 6 \\ \hline 138 \end{array}$$

① 「六三十八」の8を **一の位** に

1を **十の位** に小さくかく。

② 「六三十八」の12をくり上げ

た **1** にたして、**13**。

③ 13の3を **十の位** に、1を

百の位 にかく。

17 次の計算をひっ算でしましょう。

② 73×3

$$\begin{array}{r} 73 \\ \times 3 \\ \hline 219 \end{array}$$

② 91×4

$$\begin{array}{r} 91 \\ \times 4 \\ \hline 364 \end{array}$$

③ 75×7

$$\begin{array}{r} 75 \\ \times 7 \\ \hline 525 \end{array}$$

⑦ 69×5

$$\begin{array}{r} 69 \\ \times 5 \\ \hline 345 \end{array}$$

(3) (3 けた) × (1 けた) のひっ算

基本のたしかめ

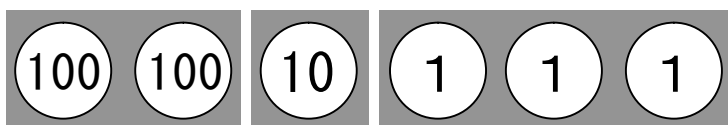
(3 けた) × (1 けた) のひっ算のしかたを考えよう。

18 1 m 2 1 3 円のリボンを 3 m 買います。代金は何円でしょう。

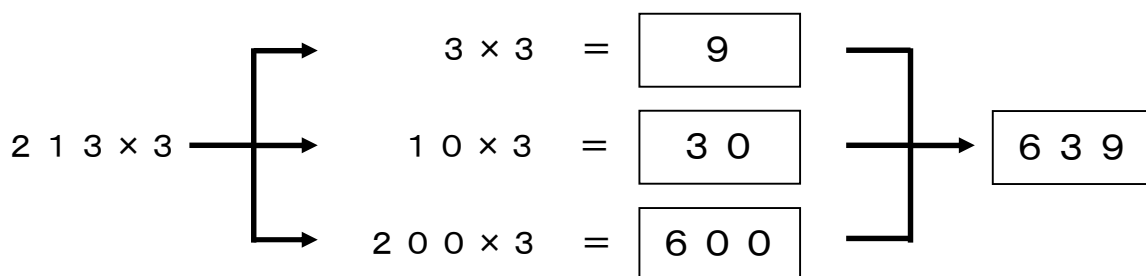
① 代金をもとめる式は、 $\boxed{213} \times 3$ です。

② 計算のしかたを考えましょう。

1 m で、2 1 3 円のリボンだから、



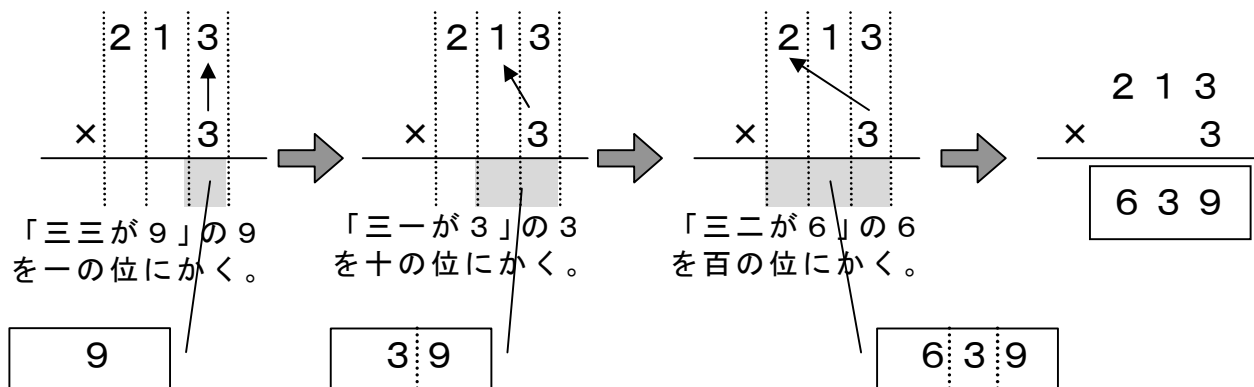
これが、3 つ分ということ。



答え $\boxed{639}$ 円

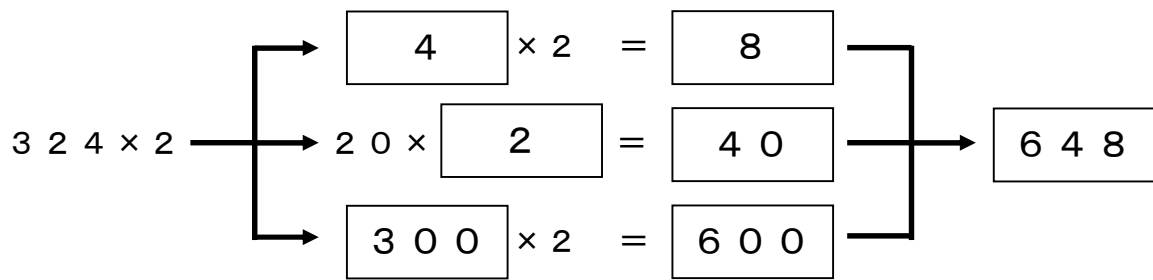
③ ひっ算で考えましょう。

2 1 3 × 3 の計算は 3 のだんの九九を使って、ひっ算で次のようにします。

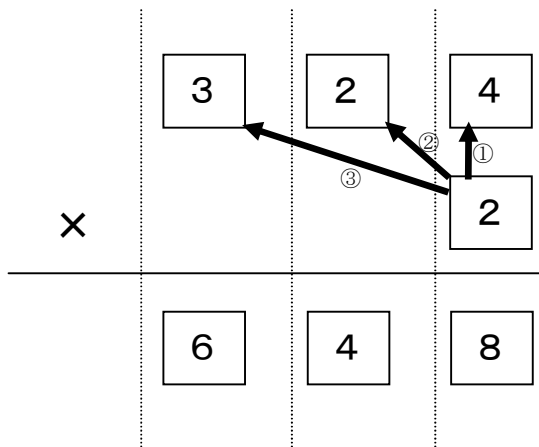


ステップ1

19 324×2 の計算のしかたを考えましょう。



これをひっ算で計算しましょう。



- ① 「二四が8」の8を **一の位** にかく。
- ② 「二二が4」の4を **十の位** にかく。
- ③ 「二三が6」の6を **百の位** にかく。

ステップ2

20 次の計算をひっ算でしましょう。

③ 123×3

$$\begin{array}{r}
 123 \\
 \times 3 \\
 \hline
 369
 \end{array}$$

② 421×2

$$\begin{array}{r}
 421 \\
 \times 2 \\
 \hline
 842
 \end{array}$$

③ 232×3

$$\begin{array}{r}
 232 \\
 \times 3 \\
 \hline
 696
 \end{array}$$

④ 314×2

$$\begin{array}{r}
 314 \\
 \times 2 \\
 \hline
 628
 \end{array}$$

基本のたしかめ

21 1こ317円のケーキを5こ買います。代金は何円でしょう。

① 代金をもとめる式は、 317×5 です。

② 計算のしかたを考えましょう。

317×5 の答えは、 7×5 と 10×5 と 300×5 の答えを合わせた数だから、

$$\begin{array}{rcl}
 317 \times 5 & \begin{cases} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{cases} & \begin{array}{l} 7 \times 5 = 35 \\ 10 \times 5 = 50 \\ 300 \times 5 = 1500 \end{array} \begin{cases} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{cases} \rightarrow 1585
 \end{array}$$

答え 1585 円

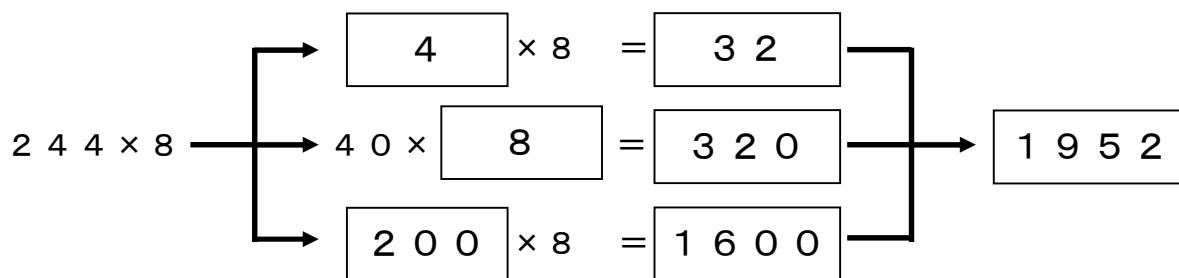
③ ひっ算で考えましょう。

317×5 の計算は5のだんの九九を使って、ひっ算で次のようにします。

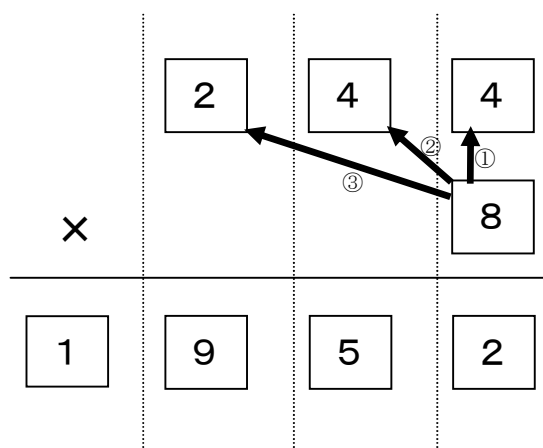
$$\begin{array}{c}
 \begin{array}{r}
 317 \\
 \times 5 \\
 \hline
 \end{array}
 \begin{array}{l}
 \uparrow \\
 \text{「五七三五」の5} \\
 \text{を一の位に、3を} \\
 \text{十の位に小さく} \\
 \text{かく。}\end{array}
 \begin{array}{|c|c|}
 \hline
 3 & 5 \\
 \hline
 \end{array}
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{c}
 \begin{array}{r}
 317 \\
 \times 5 \\
 \hline
 \end{array}
 \begin{array}{l}
 \nearrow \\
 \text{「五一が五」の5} \\
 \text{をくり上げた3} \\
 \text{にたして十の位} \\
 \text{にかく。}\end{array}
 \begin{array}{|c|c|}
 \hline
 8 & 5 \\
 \hline
 \end{array}
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{c}
 \begin{array}{r}
 317 \\
 \times 5 \\
 \hline
 \end{array}
 \begin{array}{l}
 \nearrow \\
 \text{「五三一五」の5} \\
 \text{を百の位に、1を} \\
 \text{千の位にかく。}\end{array}
 \begin{array}{|c|c|c|c|}
 \hline
 1 & 5 & 8 & 5 \\
 \hline
 \end{array}
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 317 \\
 \times 5 \\
 \hline
 1585
 \end{array}$$

ステップ1

22 264×8 の計算のしかたを考えましょう。



これをひっ算で計算しましょう。



① 「八四三二」の2を **一の位** に、

3を **十の位** に小さくかく。

② 「八四三二」の2をくり上げた **3**

にたして、**十の位** にかく。

③ 「八二一六」の6をくり上げた **3**

にたして、**百の位** にかいて、1

を **千の位** にかく。

23 次の計算をひっ算でしましょう。

④ 648×8

$$\begin{array}{r} 648 \\ \times 8 \\ \hline 5184 \end{array}$$

② 524×6

$$\begin{array}{r} 524 \\ \times 6 \\ \hline 3144 \end{array}$$

③ 777×8

$$\begin{array}{r} 777 \\ \times 8 \\ \hline 6216 \end{array}$$

④ 872×7

$$\begin{array}{r} 872 \\ \times 7 \\ \hline 6104 \end{array}$$

ステップ2

24 次の計算をひっ算でしましょう。

② 209×3

$$\begin{array}{r} 209 \\ \times 3 \\ \hline 627 \end{array}$$

② 504×6

$$\begin{array}{r} 504 \\ \times 6 \\ \hline 3024 \end{array}$$

③ 770×5

$$\begin{array}{r} 770 \\ \times 5 \\ \hline 3850 \end{array}$$

④ 680×5

$$\begin{array}{r} 680 \\ \times 5 \\ \hline 3400 \end{array}$$

ステップ3

25 1ぴき325円の金魚を4ひき買いました。代金は何円でしょう。

式 : $325 \times 4 = 1300$

$$\begin{array}{r} 325 \\ \times 4 \\ \hline 1300 \end{array}$$

答え

1300

円

26 1まい765円のステーキ肉を8まい買いました。代金は何円でしょう。

式 : $765 \times 8 = 6120$

$$\begin{array}{r} 765 \\ \times 8 \\ \hline 6120 \end{array}$$

答え

6120

円

● かけ算のきまり

基本のたしかめ

3つの数のかけ算のきまりをみつけよう。

- 27 1まい40円のクッキーが、1つのふくろに3まいずつ入っています。
1はこに2ふくろずつ入れて売るとき、1はこ分のねだんは何円でしょう。
かけ算を使って、もとめましょう。

◎ 問題文の意味から、つぎのようないくつかの考え方があります。

- ① 「1はこの中に、何こ入っているか」を先に計算する考え方

$$40 \times (\boxed{3} \times \boxed{2}) = 40 \times \boxed{6} = \boxed{240}$$

☆かっこのある式では、かっこの中から計算する！！

- ② 「1ふくろのねだんは何円か」を先に計算する考え方

$$(\boxed{40} \times \boxed{3}) \times 2 = \boxed{120} \times 2 = \boxed{240}$$

☆かっこのある式では、かっこの中から計算する！！

答え 240 円

◎ 上の2つの式は、どちらも1はこ分のねだんを表しているので、

$$40 \times (\boxed{3} \times \boxed{2}) = (\boxed{40} \times \boxed{3}) \times 2$$

のように、等号を使ってかくことができます。

3つの数のかけ算では、
あとの2つの数を先にかけても、
はじめの2つの数を先にかけても、
答えは同じになります。

たとえば、

$$2 \times (3 \times 4) = (2 \times 3) \times 4$$

ステップ1

28 次のかけ算について、あとの2つの数を先にかけて計算しましょう。

④ $30 \times (4 \times 2) = 30 \times 8 = 240$

⑤ $60 \times (2 \times 3) = 60 \times 6 = 360$

⑥ $25 \times (4 \times 2) = 25 \times 8 = 200$

29 次のかけ算について、はじめの2つの数を先にかけて計算しましょう。

④ $(30 \times 4) \times 2 = 120 \times 2 = 240$

⑤ $(60 \times 2) \times 3 = 120 \times 3 = 360$

⑥ $(25 \times 4) \times 2 = 100 \times 2 = 200$

ステップ2

30 **28**と**29**の計算をくらべましょう。

3つの数のかけ算では、問題によって、あとの2つを先にかけた方が計算がかんたんにできるときと、はじめの2つを先にかけた方が計算がかんたんにできるときがあります。

31 くふうして計算しましょう。

⑥ $12 \times 5 \times 7 = (12 \times 5) \times 7 = 60 \times 7 = 420$

⑦ $25 \times 2 \times 4 = (25 \times 2) \times 4 = 50 \times 4 = 200$

⑧ $45 \times 2 \times 8 = (45 \times 2) \times 8 = 90 \times 8 = 720$

⑨ $30 \times 4 \times 2 = 30 \times (4 \times 2) = 30 \times 8 = 240$

⑩ $60 \times 3 \times 2 = 60 \times (3 \times 2) = 60 \times 6 = 360$

(4) ことばの式

基本のたしかめ

『ことばの式』の表し方を考えよう。

32 1はこ 1 6 5 円のキャンディーを 5はこ 買うと、代金は 8 2 5 円でした。

これを式でかくと、

$$\boxed{1\ 6\ 5} \times \boxed{5} = \boxed{8\ 2\ 5}$$

となります。このとき、

$$\boxed{1\ 6\ 5} \cdots 1\text{はこ分の代金}$$

$$\boxed{5} \cdots \text{買ったはこの数}$$

$$\boxed{8\ 2\ 5} \cdots \text{全部の代金}$$

だから、上のことばで式をつくると、

$$\boxed{1\text{はこ分の代金}} \times \boxed{\text{買ったはこの数}} = \boxed{\text{全部の代金}}$$

どんなかけ算も、「かけられる数」「かける数」「答え」のかんけいは、

$$\boxed{1\text{つ分の大きさ}} \times \boxed{\text{いくつ分}} = \boxed{\text{全体の大きさ}}$$

という『ことばの式』で表すことができます。

ステップ1

33 みかんを 1 3 こずつ 5 人にくばります。

① 「1つ分の大きさ」と「いくつ分」を表す数は何でしょう？

$$\text{「1つ分の大きさ」} \cdots \boxed{1\ 3}$$

$$\text{「いくつ分」} \cdots \boxed{5}$$

② 式を書いて、みかんが全部で いくつになるかを もとめましょう。

$$\boxed{13} \times \boxed{5} = \boxed{65}$$

答え

65

こ

ステップ2

34 画用紙を3たば買います。1たばのねだんは、86円です。全部で何円でしょう。ことばの式や図を使って考えましょう。

① 3や86は、下のことばの式のどれにあてはまるでしょう。

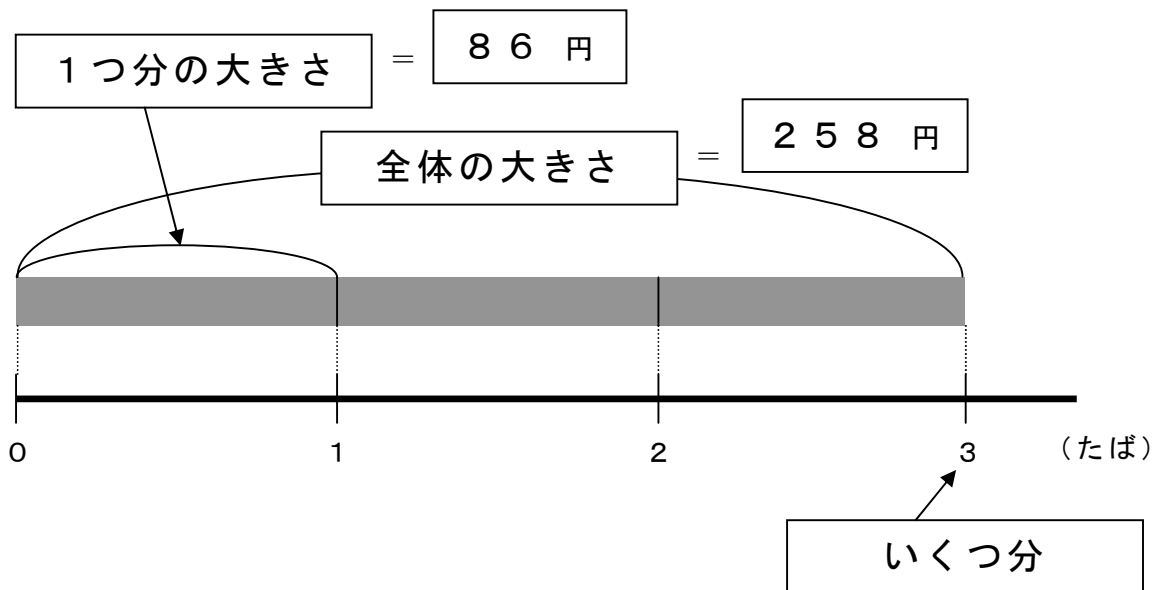
3 ...

いくつ分

86 ...

1つ分の大きさ

② 「1つ分の大きさ」、「いくつ分」、「全体の大きさ」は、下の図のどこに表されているでしょう。



③ 全部で何円でしょう。

$$\boxed{86} \times \boxed{3} = \boxed{258}$$

答え

258

円